

体験 レポート

「今やっていることは未来のため」

～落ち葉から始まる花の栽培体験～



Musashino・GIAHS
世界農業遺産
武蔵野の落ち葉堆肥農法

2025年12月7日（日）川越市グリーンツーリズム拠点施設にて「落ち葉から始まる花の栽培体験」イベントが行われました。

2023年7月、世界農業遺産に認定された「武蔵野の落ち葉堆肥農法」を実践する農業者を講師に招き、落ち葉堆肥について子どもから大人まで幅広い世代が興味を持てる形で、分かりやすく紹介していただきました。↑

「武蔵野の落ち葉堆肥農法」が世界農業遺産に認定されたのをきっかけに、施設では2年前から近隣の伊佐沼公園の落ち葉を集め、堆肥を作る取り組みを継続しています。

当日は青空の下、和やかな雰囲気の中で落ち葉掃き体験を楽しみ、子どもたちもお互いに協力し合って作業を進めました。↓



青空の下での落ち葉掃き
(伊佐沼公園にて)

集めた落ち葉は施設内の堆肥場へ運ばれました。そこにはすでに2年前から作られている堆肥があり、中にはクワガタの幼虫が！子どもたちが大喜びする場面もありました。



グリーンツーリズム
拠点施設内の落ち葉
堆肥集積場

イベントの後半では、施設で作られた落ち葉堆肥を活用して「花の寄せ植え」づくりに挑戦しました。

完成した寄せ植えには、それぞれの参加者の美しい花々が並びました。



個花の寄せ
植えを作る参
加者



←完成した作
品(写真は参
加者より提
供)

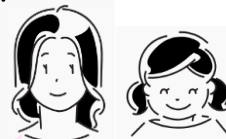


↑世界農業遺産「武蔵野の落ち葉堆肥農法」推進協議会 公式サイト
<http://giahs-musashino.jp/>

江戸時代から300年

以上続く武蔵野地域の落ち葉堆肥農法や、生物多様性、持続可能な農業など、SDGsへの理解を深める機会にもなりました。

参加者より



「農業の時間軸は長い。今やっていることは子ども世代、未来のため」という先生の言葉が心に残りました！



集めた落ち葉は、今後約2年かけてじっくりと堆肥化する

世界農業遺産 (GIAHS) 伝統的な農林水産業を営む地域を国際連合食糧農業機関 (FAO) が認定。固有の文化や風土・景観、資源循環システムを有し、社会・経済・生態学的な変化に適応しながら進化し続ける「生きている遺産」。

認定基準

- ①食料・生計の保障 (所得や経済への貢献)
- ②農業生物多様性
- ③伝統的な知識・慣習・技術の継承
- ④特有の文化・価値観・社会組織の定着
- ⑤ランドスケープ (人と自然の相互作用を通じ、年月をかけて発達してきた景観を有する)

Point

認定地域 (2025年11月現在)

世界では29ヶ国104地域、うち日本は17地域。
埼玉県武蔵野地域は関東で唯一の認定。



落ち葉堆肥の中
からクワガタ
の幼虫3匹

わくわく

過去の記事はバックナンバーから！

市民農園日記 19

中の人
プロフィール

40代。2児（6歳、10歳）の母。川越市内在住。市民農園歴4年目。市民農園までは自宅から車で15分。農園へは週に1回行くか行かないか。好きな野菜：枝豆、ブロッコリー



12月7日(日) 12℃ 晴れ
寒くなり雑草もそこまでびこらないからと、畑は放置気味。しかし、明日は次女の保育園がお弁当の日なので、重い腰を上げてブロッコリーを

収穫しに畑へ。いい感じのブロッコリーができていた！
次女が「明日、お母さんの畑で採れたブロッコリーだよ！ってみんなに教えてあげよう」と喜んでいたのでよかった。



ネットをめくると大きなブロッコリーが！この瞬間の喜びがたまりません♡ 農薬不使用でもキレイにできました。自分で作れば買わずに済みます！

体験してみよう！ 野菜の収穫と 焚き火

グリーンツーリズム拠点施設で野菜収穫と、焚き火を体験してみませんか？例えば**長ネギ収穫**

からの焚き火で丸焼き！

皮が真っ黒に焦げるまで焼いたら、とろとろの中身を味わってみてください。他に、**焼き大根**もおすすめですよ♪包丁など調理道具は無料で貸し出します。



期間限定

2025年12月20日～
2026年3月1日まで
開館日**毎日**開催

スケジュール

15:30ごろ～
収穫体験
16:00ごろ～
焚き火体験

収穫体験料（作物による※）
+焚き火体験（1人500円）
・焼きマッシュマロ1個
・好きな飲み物1杯付き
（未就学児は焚き火体験が無料）
※長ネギ2本150円、大根1本150円など



詳しくは下記♡のホームページ
お問い合わせ 080-7069-8695

イベント案内

※やむを得ない事情により 変更・中止する場合があります

★ 毎日収穫体験

長ネギ・白菜・大根・西町大根・里芋・小松菜・ほうれん草

♡ 12/20(土)～12/28(日) お正月飾りをつくろう“ミニしめ飾り”

♡ 12/20(土)～3/1(日) 野菜の収穫体験と焚き火体験

♡ 1/4(日)～1/9(金) ご来館者様、お年賀プレゼント(先着30名)

♡ 1/4(日)～1/31(土) 凧の絵付け体験(限定30個)

♡ 1/4(日)～2/1(日) バーベキュー場「こたつ+カセットコンロセット」を事前予約で 鏡山純米酒(300ml)プレゼント(持ち帰り不可、飲酒運転厳禁)

◆ 1/17(土) 落ち葉の山へジャンプ！
親子で学ぶ落ち葉堆肥体験

♡ 1/18(日) あおぞらフェスタ

♡ 1/25(日) 長ネギ収穫体験と
ナンドッグづくり



土の中から太い長ネギを引き抜きました。バーベキューで焼いたり、ピザにのせて食べたのがとても美味しかったです！（中2・女子）



←★は蔵inガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会が主催。協議会のホームページはこちら
<https://kawagoe-gt.com/>



←♡の体験の詳細(申込みは電話または窓口)
川越市グリーンツーリズム拠点施設ホームページ
<https://kawagoe-gt.jp/>

川越市グリーンツーリズム拠点施設は、「農のある生活」を楽しむ場、農業関係者の研修等の場、グリーンツーリズムの拠点としてさまざまな取組をおこなっています。会議室・多目的ホール・調理室等があり、どなたでもご利用いただけます。

◆川越市主催イベント(市内在住者向け)→
川越市HP(グリーンツーリズム拠点施設について)
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/nogyo/1003205/index.html>



←「わくわくグリーンツーリズム通信」のご感想や情報、農業者・関係者へのエールをお願いします



←バックナンバーはこちら
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/nogyo/1003205/1003215.html>

発行：川越市農政課グリーンツーリズム拠点施設
住所：川越市大字伊佐沼 887（祝日以外の月曜休館）
電話：049-226-6551（休館日を除く9:00～21:00）